

6月19日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		4,275.1		68.040		1,736.8		1,324.0	
High		4,350.2		69.920		1771.6B		1,346.5	
Low		4,220.3		65.185		1,688.2		1,281.0	
Settlement		4,245.9		66.319		1,707.3		1,289.1	
Change		-135.5		-4.448		-85.6		-74.5	
EFP		\$17.50	\$19.50	¢ 2.00	¢ 5.00	-\$2.00	\$3.00	\$4.00	\$8.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,164.55	4,150.90
Silver	64.665	-
Platinum	1,684.00	1,662.00
Palladium	1,275.00	1,247.00

コメント	
Precious Metal	
金：下落 銀：小幅下落 プラチナ：小幅下落 パラジウム：小幅下落 金銀市場は方向感に欠ける展開となった。米国市場が休場で参加者が限られる中、市場では中東情勢を巡る不透明感とFRBの利上げ観測が綱引きとなり、積極的な売買は手控えられた。金は日本時間に4,200ドル付近で始まった後、一時4,120ドル近辺まで下落したものの、その後は欧州時間にかけて4,180ドル付近まで持ち直し、4,140~4,180ドルのレンジ内で推移した。銀も63~65ドル台での値動きとなり、全体として様子見ムードの強い一日となった。プラチナ・パラジウム市場も方向感に乏しい展開となった。米イラン協議の行方やホルムズ海峡を巡る動向が注目される中、積極的なポジション形成は見送られた。金銀同様にレンジ内での推移が中心となり、市場は中東情勢の続報や金融政策動向を見極める姿勢を強めている。	
FX	
ドル円：下落 ユーロドル：上昇 為替市場ではドル円が6日ぶりに小反落した。前日に約2年ぶりの高値となる161.81円を付けたことで、政府・日銀による為替介入への警戒感が意識され、161円台前半でのみ合いとなった。ただ、米利上げ観測を背景としたドル高基調は継続しており、市場では162円台を試す可能性も意識されている。ユーロドルは3日ぶりに反発。米イラン交渉の先行き不透明感や米利上げ観測を背景に一時1.1418ドルまで下落したものの、その後はイスラエルとヒズボラの停戦合意報道や月末を控えたポジション調整によるドル売りを受けて買い戻しが優勢となり、一時1.1481ドルまで上昇した。もともと、米国市場が祝日で休場だったことから全体としては小幅な値動きにとどまった。	
ドル円：161.16ユーロドル：1.1468	

6月22日 週の経済指標一覧									
06/22 (月)		06/23 (火)		06/24 (水)		06/25 (木)		06/26 (金)	
Americas	前	予	前	55.1	予	-	前	62.2万件	予
	前	予	前	予	前	予	前	3.8%	予
	前	予	前	予	前	予	前	4.1%	予
	前	予	前	予	前	予	前	1.6%	予
	前	予	前	予	前	予	前	1.6%	予
	前	予	前	予	前	予	前	予	予
APAC	前	予	前	予	前	予	前	予	予
	前	予	前	予	前	予	前	予	予
	前	予	前	予	前	予	前	予	予
EMEA	前	予	前	予	前	予	前	予	予
	前	予	前	予	前	予	前	予	予
	前	予	前	予	前	予	前	予	予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
2026/6/9	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)	
Long	25.0	301.7	1,598.1	948.4	
Short	5.6	102.7	667.9	1,233.6	
Net	19.4	199.0	930.3	-285.2	
Change	-0.9	-18.4	-189.1	-120.1	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。